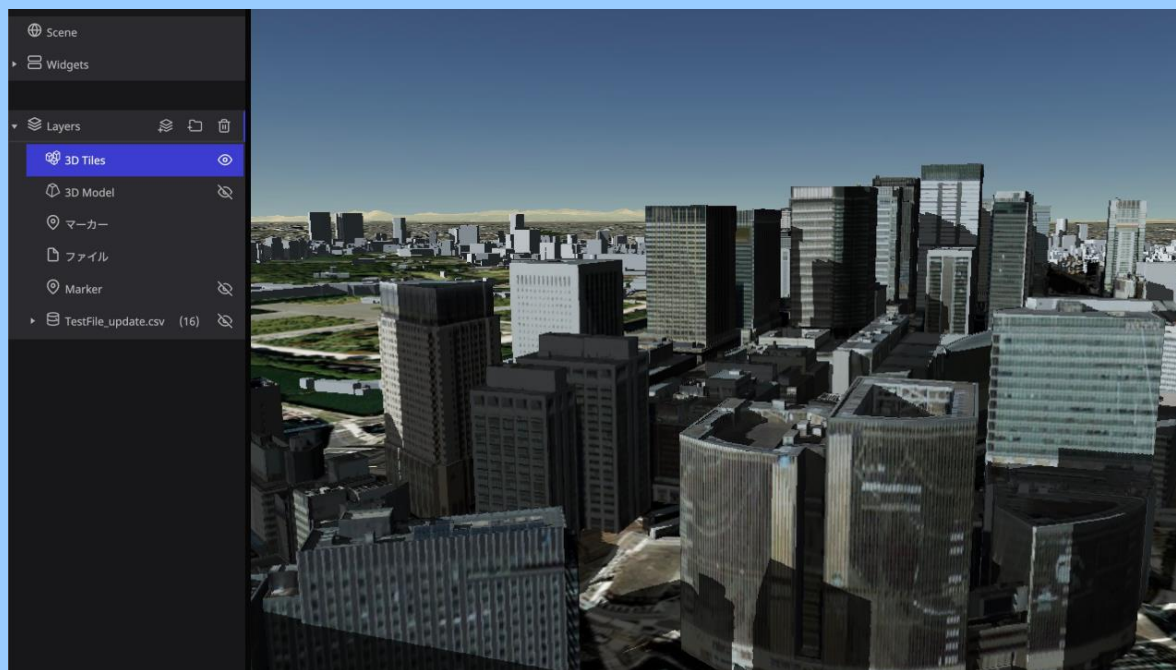


i-都市再生

～都市構造可視化ツールを用いた建物の日照状況の把握～



総務部技術管理課

1. カーボンハーフ、ゼロエミッションの取組について

- ◆ 都は、2030年カーボンハーフ、2050年ゼロエミッションの実現に向けて、再生可能エネルギーの利用拡大を推進。
- ◆ 「隼より始めよ」の精神で、都有施設への太陽光パネル設置加速化に向けて体制を強化

HTT<H減らす・T創る・T蓄める>をキーワードにキャンペーンを実施中



<都有施設太陽光パネル設置加速化PT体制図>

カーボンハーフタスクフォース

リーダー 武市副知事

サブリーダー 宮坂副知事

都有施設太陽光パネル設置加速化PT

体制

事務局：環境局、財務局
(座長：環境局率先行動担当部長)
構成局：建物を保有する局等

**中長期的にエネルギーの安定確保につなげる観点から、
取組を強化・加速してまいります**

2. 建物の日照状況の把握に「Re:Earth」を活用

- ◆「東京ソーラー屋根台帳」（ポテンシャルマップ）を公開し、建物ごとに太陽光発電等への適合度を分かりやすく表示。



- ・ 周囲の建物は「適」
(1260 kWh/(m2・年) 以上の日射量)
- ・ しかし都有施設の
▼ は「条件付き適」
(1100 以上1260 kWh/(m2・年)
未満の日射量)

江東区新砂

➡都市構造可視化ツール「Re:Earth」を用い、
都有施設の日照状況を可視化

3.オープンソースの地理情報システム「Re:Earth」の特徴

＜実用性＞情報のマッピング

- ・専門技術なしでも簡単に扱うことができる（ベンダーロックインを回避）



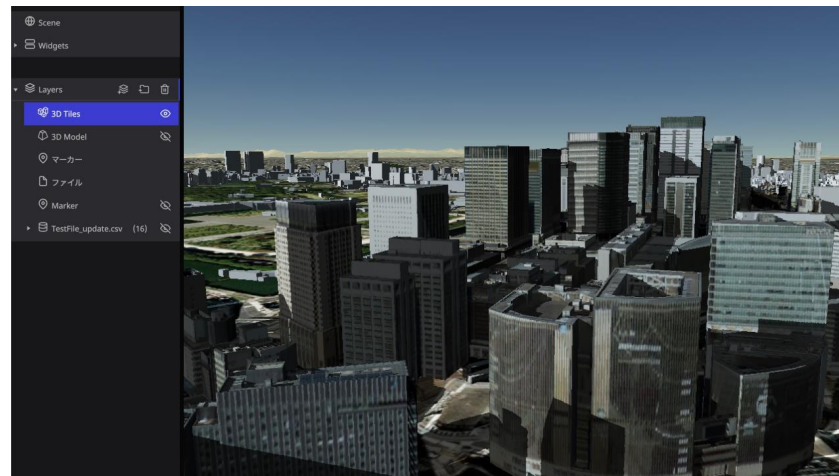
＜独自性・新規性＞様々なプラグイン

- ・オープンデータ（3D都市モデル等）を使い、建物や環境を表現できる



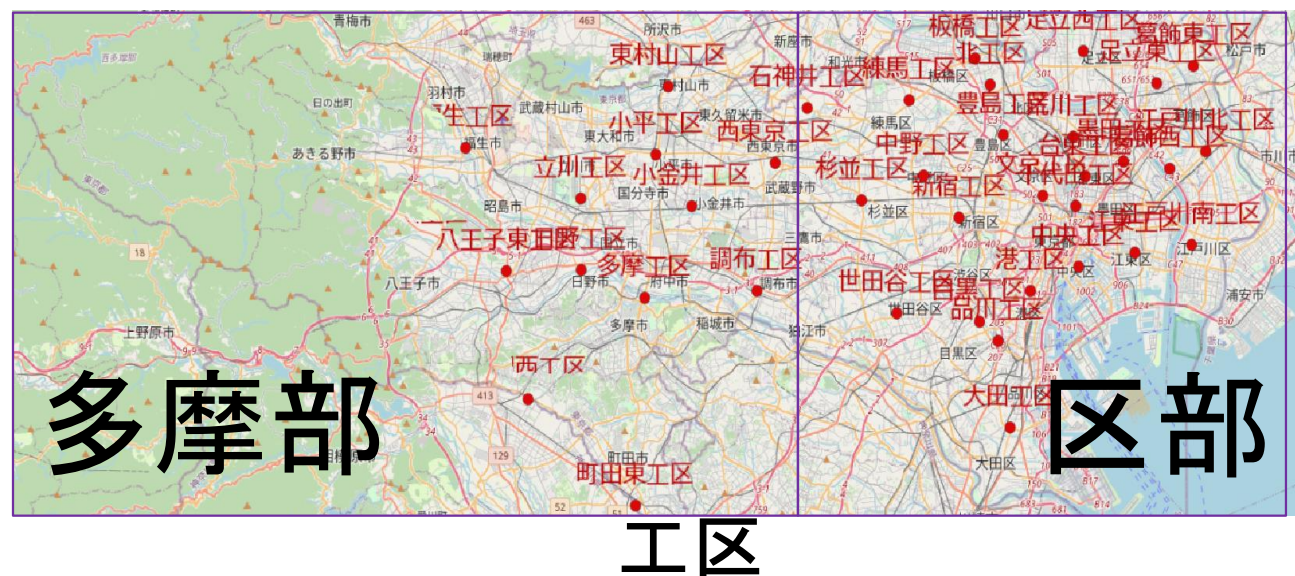
時刻歴太陽光・日影 シミュレーション

- ・建物の日照状況の把握に活用できる



4. 情報のマッピング（建設局の事務所・工区）

◆ 事務所と工区的位置座標情報から、簡単に位置を表示

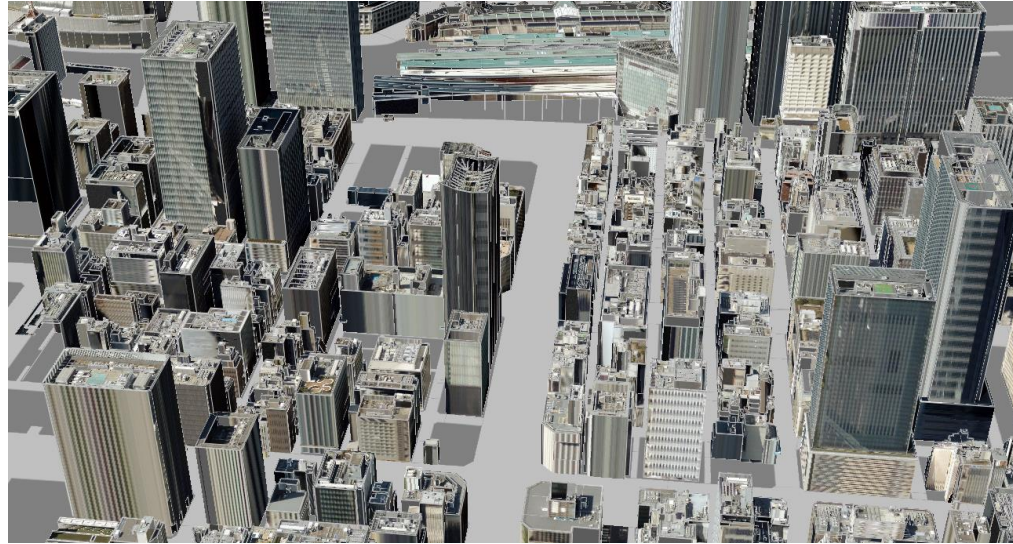


5. 3D建物データで表現（PLATEAUデータ）

- ◆ PLATEAUで一般公開しているデータを活用し建物を表示。

区部

23区全てデータあり



多摩部

八王子市、東村山市のみ



6.時刻歴太陽光・日影シミュレーション

◆ 「Re:Earth」による可視化で、建物の日影による「条件付き適」を把握

おうちの屋根をチェックやね！
東京ソーラー屋根台帳

太陽光発電

太陽熱利用

↑上のタブによる選択で太陽光発電と
太陽熱利用の切替えが可能です。

太陽光発電適合度

適

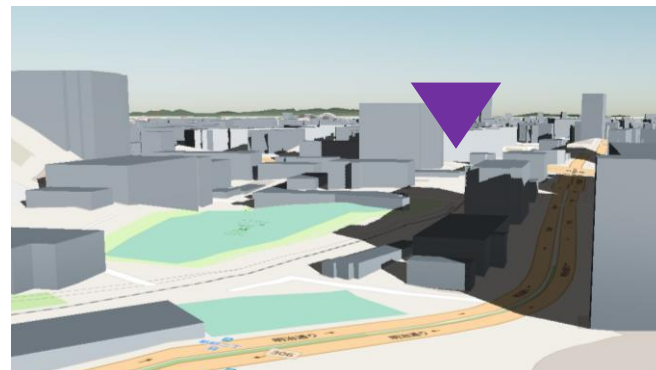
条件付き適

ポテンシャル
ON/OFF

12/20 冬至

朝

太陽光×



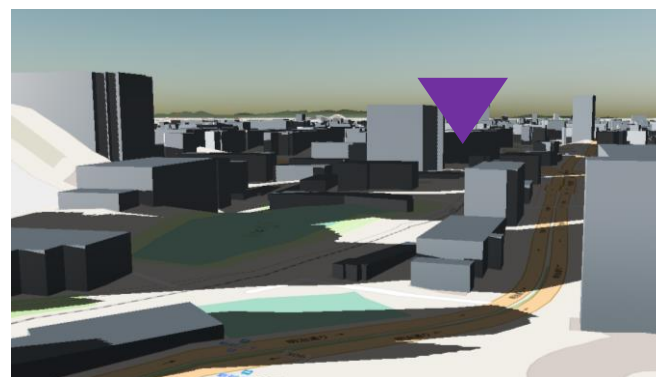
昼

太陽光○



夕

太陽光×



江東区新砂

東京都建設局 ～未来を創ろう みち・水・緑～

- ◆ 設置可能な施設へ、2030年度までに、太陽光パネルを100%設置することを目指して取組みを強化



**この冬、
電力不足に備えて、
HTTPでしょ!**

HTTP
電力を
へらす
つくる
ためる
Tokyo Tokyo

蛍光灯から
LED照明へ替えれば、
照明の電力消費量が
半分にになりますよ。

※日本照明工業会の資料による

こまめな換気を忘れずに、
節電に取り組みましょう。

 東京都

